

那須 英二 議員 日本共産党弥富市議団



問 駅より優先すべき施策を先に

答 重点施策の早期発現

JR・名鉄弥富駅開発事業について以下を問う。

問 現在の計画が市民に納得のいくものだと思うのか。

答 (建設部長) 議員に一般質問、勉強会などで説明し意見を聞いた。
問 なぜ計画を見直さないのか。

答 総合計画の中で、重点施策に位置づけているため。

問 市民の要求が一切できないということか。

答 鉄道事業者に要望・要求している。

問 なぜ駅開発を急ぐ必要があるのか。優先順位が違うのでは。

答 重点施策なので着実に進める。

問 にぎわいを創出とあるが、何か計画はあるか。

答 (都市整備課長) 令和元年度より、弥富駅周辺地区まちづくりを実施している。

問 予算規模は。

答 今後の基本計画で算出。

問 若い人呼び込むというなら、他に優先すべき課題があるのでは。

答 限られた予算で、優先度をもって事業を実施。
問 一時凍結した2012年度と比べ、財政状況は。

答 (総務部長) 市債は52億円のプラス、財政調整基金は9億のマイナスだが、実質公債費比率は7・1%から5・7%になっている。

※借金返済のためのお金が通常見込まれる収入に占める割合のこと。

問 公共施設再配置計画では、市民サービスを低下させることになるが、整合性は。

答 サービス低下に必ずしも繋がるものではない。

問 住民投票を行って判断してはどうか。

答 (建設部長) 予定はない。

問 住環境、子育て、防災、交通安全などをおろそかにせずに行えるのか、市長総括を。

答 (市長) 昭和から、長い時間をかけて検討し、準備の整った今、事業を進め、まちづくりを推進する。

土曜午後保育について以下を問う。

問 新年度から何らかの対応を行うのか。

答 (健康福祉部長) 現在、正午までの保育時間だが、午後1時まで行えるよう体制を整える。

問 保育士の現状は。

答 正規職員97人。会計年度任用職員126人。

問 人員確保のため、非正規保育士などの待遇改善が必要では。

答 見直す予定はない。

問 若い人に定住してもらうためにも、土曜午後保育を早急に行うべきでは。

答 保育士の大幅増員が出来た際に実施を考える。

問	土曜午後保育は必須課題では
答	大幅増員が出来たら実施を検討

